

感染拡大予防ガイドライン

徳島県ソフトボール協会

*球技場内について

- 1) 選手は会場入りの際は必ず消毒をすること。
- 2) 選手は練習・試合以外は、必ずマスクを使用する。(熱中症に厳重注意)
- 3) 選手・監督・コーチ・マネージャーは、試合当日の「健康状態申告書」を必ず主催者へ提出する。
(チーム名・氏名・TEL・体温・身体状態・は必須)
- 4) ベンチ内は、選手同士が近距離にならないようにする。(従来よりベンチを大きく)
- 5) チーム内でのコップ・タオル・ペットボトルなどの共用は避ける。
- 6) ベンチ内・トイレ・手洗いには、石鹸・アルコール消毒液(70%~83%)を設置する。
- 7) 発生したゴミ類は、必ずビニール袋に入れ密封する。(各チーム持ち帰る)
- 8) 他チームとの近距離を避ける。

*競技上(選手は試合開始時の整列及び「礼」は、球審の集合の合図でベンチ前に整列しその場で「礼」・終了時も同様)

- 1) バット・ヘルメット・グローブ・ロジン・の共用をできるだけ避ける。(こまめに消毒)
- 2) 投手のロジンは個人用を準備するよう。投手は指を舐めない。
- 3) 握手・ハイタッチ・グータッチ・ハグ・など身体的接触は避ける。
- 4) グラウンドでの円陣は禁止。
- 5) ベンチ内の選手間の距離2m(最低1m)を確保する。
- 6) ベンチ内に消毒液を設置する。
- 7) 唾を吐くことは禁止する。
- 8) ベンチ内からの声援・指示は対人距離を注意する。
- 9) 監督・コーチ・が審判に近づく際は最低2mの距離を保つ。
- 10) ベンチ内では、監督・コーチ・マネージャーは常時マスクを着用する。(熱中症注意)

*審判員について

- 1) 球審はマスクを着用する。
- 2) 球審は捕手に触れないようにする。
- 3) 打順表の最終確認の際は、球審・両監督・は可能な限り距離を取り、握手はしない。
- 4) 抗議・通告を受けるときは監督との距離2mを確保する。

*応援者について

- 1) お互いの距離を保つ。(観戦ラインを引く) 集団での動きは避ける。
- 2) 大声・歌唱・鳴り物・メガホン・スティールバルーン・使用した声援は禁止する。
- 3) 観戦者は会場入りの際は手指の消毒・マスクを着用する。
- 4) ゴミは各人が持ち帰る。